

令和6年4月8日

保護者各位

七尾市立小丸山小学校
校長 木本 三佳
(公印略)

結核健診のための「問診調査」の実施について

陽春の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より、本校の教育活動にご理解・ご協力を賜り、深く感謝いたしております。

さて、結核健診を実施するにあたり、小学校1年生から中学校3年生までの全員を対象として、保護者の方に「問診票」のご提出をお願いしています。

この「問診票」をもとに学校では内科検診を行い、その結果から、さらに詳しい検査が必要と判断された児童の皆さんには、後日精密検査（X線撮影等）を受けていただくこととなります。

「問診票」は、大切な健診資料となりますので記載には事実を正確にお書きくださるようお願いいたします。大切な児童の健康管理の重要性をご考慮いただき、「問診票」の記載およびご提出についてよろしくお願いいたします。

なお、この「問診票」は、結核健診以外には使用されません。

プライバシー保護のため封筒に調査票を入れ学級担任まで提出して下さい。（この封筒は、6年まで繰り返し利用しますので、必ず学校へ返却してください。）

今後とも、子どもたちが健康な学校生活を送ることができるよう、ご協力をお願いいたします。

提出期日：4月10日（水）

保護者の皆様へ

「問診票」は、内科検診を行ううえで大変重要な健診資料となりますから、事実を正確にお書き下さい。

小児結核の早期発見の80%が問診票によるものです。

なお、質問6への回答は、小学校1年生のみです。